



鳳凰山だより

第3号 令和3年7月7日

鳳鳴祭 書道パフォーマンスより 令和3年7月4日 撮影

「青春全力宣言」 鳳鳴祭

7月3日（土）、4日（日）令和3年度鳳鳴祭が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般公開は3年生の家庭の方2名までということで、入場者を制限した形で行いました。

初日、開会行事では、吹奏楽部によるファンファーレの後、リーゼント姿の校長から全校生徒を鼓舞する力強い激励の挨拶から始まり、午前中には仮装パフォーマンスが行われました。学年が替わるごとに10分間の換気の時間を設けて実施しました。各クラスのテーマに基づいた衣装を身に纏い、観客を魅了するパフォーマンスを繰り広げ、鳳鳴祭の開幕を盛り上げてくれました。学年が上がるにつれ、内容もパフォーマンスも洗練されたものに仕上げられていました。3年生のパフォーマンスにはストーリー性があり、どのクラスも見るものを引き付ける素晴らしいパフォーマンスを演じ切ってくれました。

午後からは仮装行列を行いました。梅雨の晴れ間の心地良い風の下、地域の方々に日頃の感謝を伝えながら市内を練り歩きました。交通指導隊等多くの方々から協力をいただき、今年も実施できたことに感謝いたします。



【仮装パフォーマンス】



【仮装行列】



2日目は、クラスデコや部活動の展示など、これまで準備してきた成果を思う存分表現しました。3年生のクラスデコの出来は圧巻で、どのクラスの廊下にも多くの生徒等が並び長蛇の列になりました。1時間ごとに10分間の換気の時間を設け、感染防止対策を徹底しました。

クッキングクラブでは、コーヒー専門店の方から指導を受けてドリップした冷やし珈琲やチーズケーキ等の販売が行われました。物理部、化学部、生物部では、丁寧な解説と共に演示実験等がなされました。質問に対する回答も素晴らしく、日頃からの研究の成果がしっかりと伝わってきました。

大館警察署の「犯罪被害防止モデル校」になったことを踏まえ、協力を得た学校付近のコンビニエンスストアのパンの袋に特殊詐欺被害防止シールを貼って、3種類のパンを出版委員が販売しました。シール（本ページ右下）は美術部員のデザインです。



第一体育館では演劇や吹奏楽部のタイタニックメドレーなどの演奏、応援団・チアガールによる演舞が披露されました。応援団長、チアリーダーからは最後のステージということで、これまでやってこれたことに対し生徒、保護者、地域の方々への感謝の気持ちを挨拶してくれました。

第二体育館では書道部による書道パフォーマンスが行われました。描かれた書からは、これからの学校生活、人生に対して、ぶれずに挑んでいく力強さを感じさせられました。

文芸部かるた班によるかるたのデモンストレーションでは、一瞬一瞬に緊張感がみなぎり、7月下旬に行われる全国大会に向けた練習の成果を垣間見ることができました。



様々な葛藤と悩みを乗り越え、準備から運営まで尽力した生徒会執行部を始めとする多くの関係者に感謝いたします。テーマ「全力青春宣言」にふさわしい素晴らしい鳳鳴祭でした。
(文責：佐藤貢)